

22年3月期 上半期連結業績について

執行役員 常務
岡 恭彦

2021年10月29日

- 業績概要(PL・受注高・受注残高)
- 業績概要 第2四半期期間(PL・受注高・受注残高)
- 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)
- 業種別売上高
- セグメント別業績
- 営業利益の増減分析
- 通期の業績・配当予想

22年3月期 上半期決算 業績概要(PL・受注高・受注残高)



(単位:百万円)

	21年3月期	22年3月期	増減額	増減率
売上高	189,755	200,025	10,269	5.4%
売上総利益	48,914	51,983	3,068	6.3%
売上総利益率	25.8%	26.0%	0.2%	
販売管理費※	△ 27,697	△ 29,392	△ 1,695	6.1%
営業利益	21,217	22,590	1,373	6.5%
営業利益率	11.2%	11.3%	0.1%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	14,869	15,784	915	6.2%
受注高	179,915	194,918	15,003	8.3%
受注残高	137,301	158,165	20,864	15.2%

※ その他の収益及び費用を含む

22年3月期 上半期決算 業績概要 第2四半期期間(PL・受注高・受注残高)



(単位:百万円)

	21年3月期	22年3月期	増減額	増減率
売上高	95,398	100,814	5,416	5.7%
売上総利益	24,869	26,554	1,685	6.8%
売上総利益率	26.1%	26.3%	0.3%	
販売管理費※	△ 13,931	△ 14,851	△ 919	6.6%
営業利益	10,937	11,703	765	7.0%
営業利益率	11.5%	11.6%	0.1%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	7,608	8,080	471	6.2%
受注高	96,176	107,603	11,427	11.9%
受注残高	137,301	158,165	20,864	15.2%

※ その他の収益及び費用を含む

22年3月期 上半期決算 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)

システム開発(下段:第2四半期期間)

(単位:百万円)

	21年3月期	22年3月期	増減額	増減率
売上高	78,474	82,022	3,547	4.5%
	39,809	41,527	1,717	4.3%
受注高	80,298	83,404	3,105	3.9%
	41,755	43,605	1,850	4.4%
受注残高	38,190	38,563	373	1.0%

- 売上高
 - ・ガス業向けのシステム更新案件や、流通業向けのEDI案件において収束
 - ・銀行業向けの海外業務、通信業向けの顧客接点強化、サービス業・機械業向け基幹システム案件等が順調に推移
- 受注高
 - ・流通業向けの基盤構築案件や基幹システム再構築案件にて反動減
 - ・通信業における顧客接点強化、銀行業の海外業務や制度対応、証券業の事業基盤強化案件等より増加
- 受注残高
 - ・受注高と同様の増減要因により、生損保業での大型案件のピークアウトをカバー

22年3月期 上半期決算 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)

保守運用・サービス(下段:第2四半期期間)

(単位:百万円)

	21年3月期	22年3月期	増減額	増減率
売上高	74,524	79,935	5,411	7.3%
	37,672	40,420	2,747	7.3%
受注高	64,964	69,531	4,566	7.0%
	34,893	37,477	2,584	7.4%
受注残高	83,563	90,136	6,573	7.9%

➤ 売上高・受注高・受注残高

- ・コンタクトセンターやEC関連によるBPOビジネスは、非対面での顧客接点強化やデジタル化による業務改革への取り組みを背景に、堅調に推移
- ・データセンタービジネスが増加
- ・製造業や銀行業を中心にマネジメントサービスが増加
- ・検証サービスが増加

22年3月期 上半期決算 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)

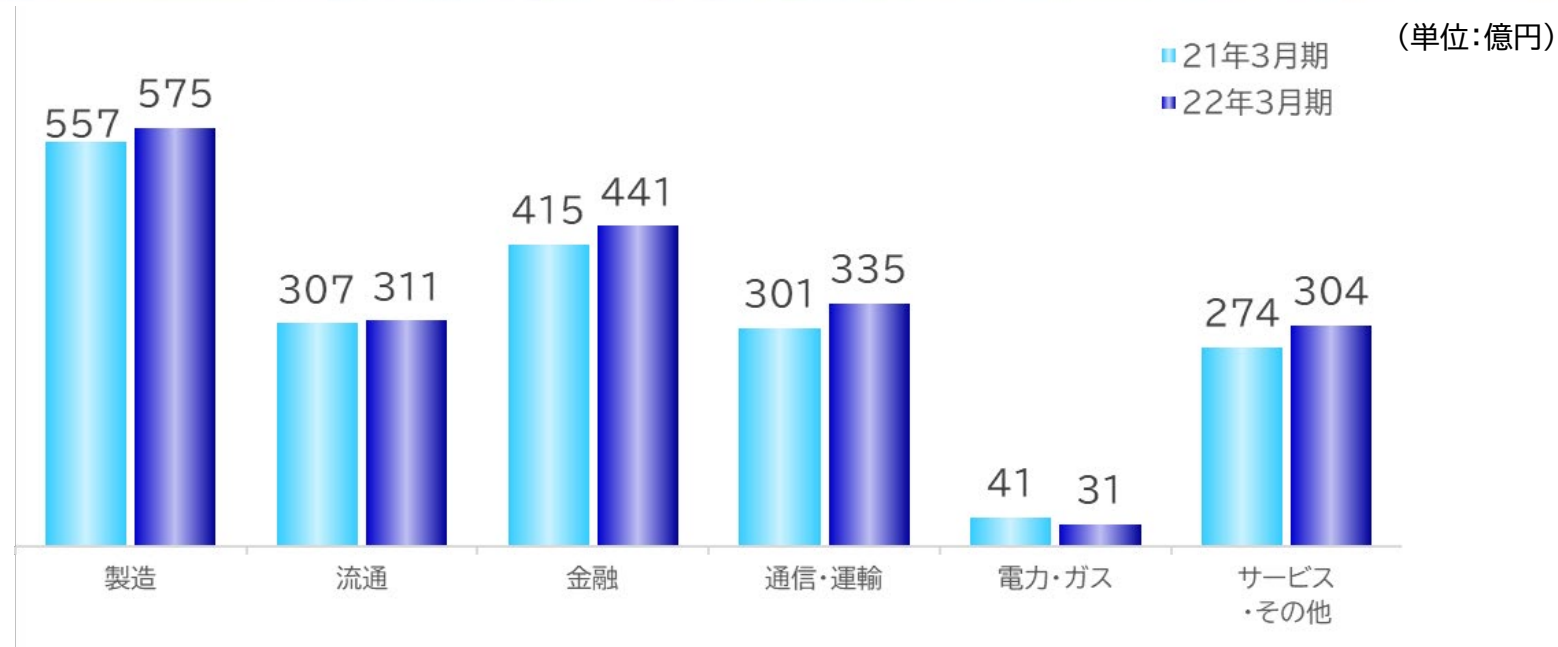
システム販売(下段:第2四半期期間)

(単位:百万円)

	21年3月期	22年3月期	増減額	増減率
売上高	36,756	38,067	1,310	3.6%
	17,915	18,866	951	5.3%
受注高	34,652	41,982	7,330	21.2%
	19,527	26,520	6,992	35.8%
受注残高	15,547	29,465	13,917	89.5%

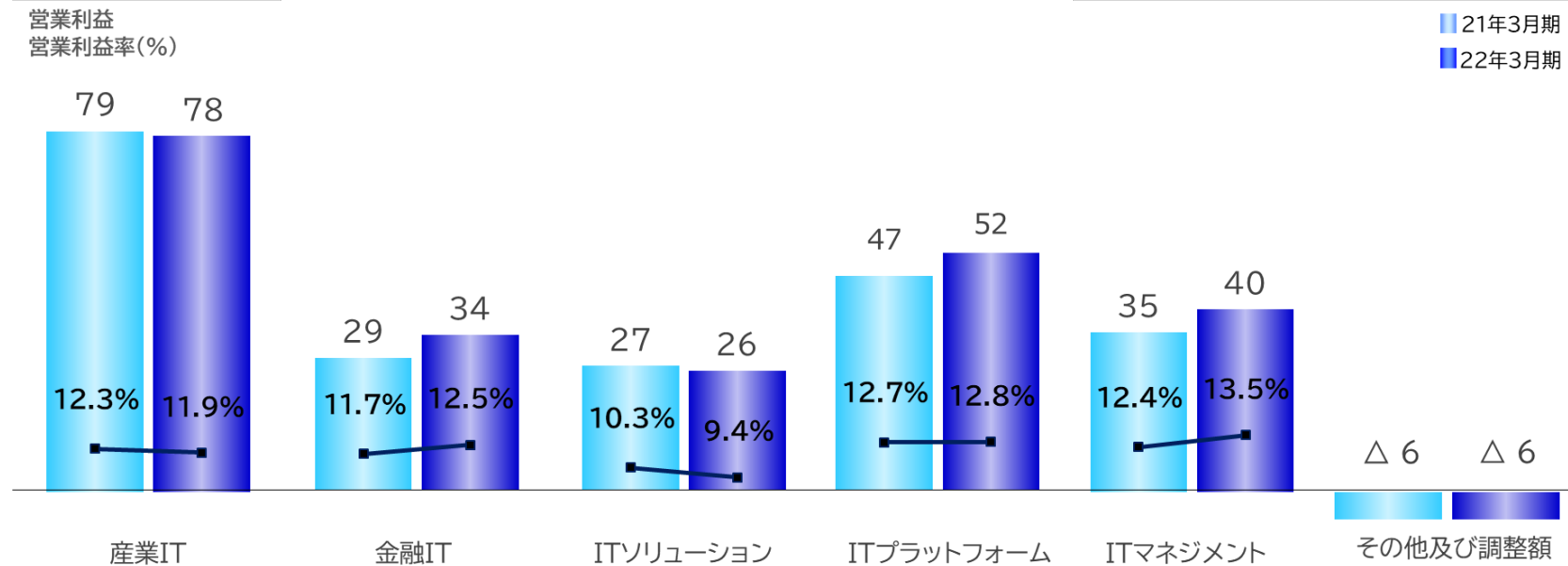
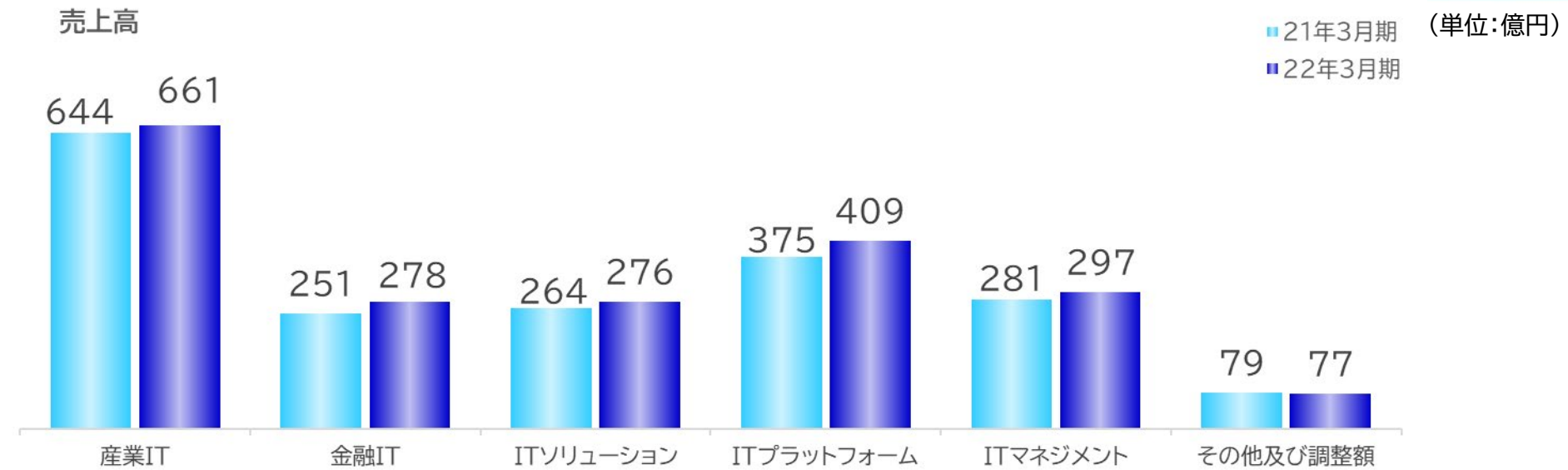
- 売上高
 - ・食品業向けのライセンス販売にて反動減
 - ・ネットワーク製品、セキュリティ製品の需要拡大
 - ・通信業向けにて複数のネットワーク機器販売の増加
- 受注高・受注残高
 - ・売上高と同様の要因に加えて、自動車業向けにて投資需要が増加

22年3月期 上半期決算 業種別 売上高



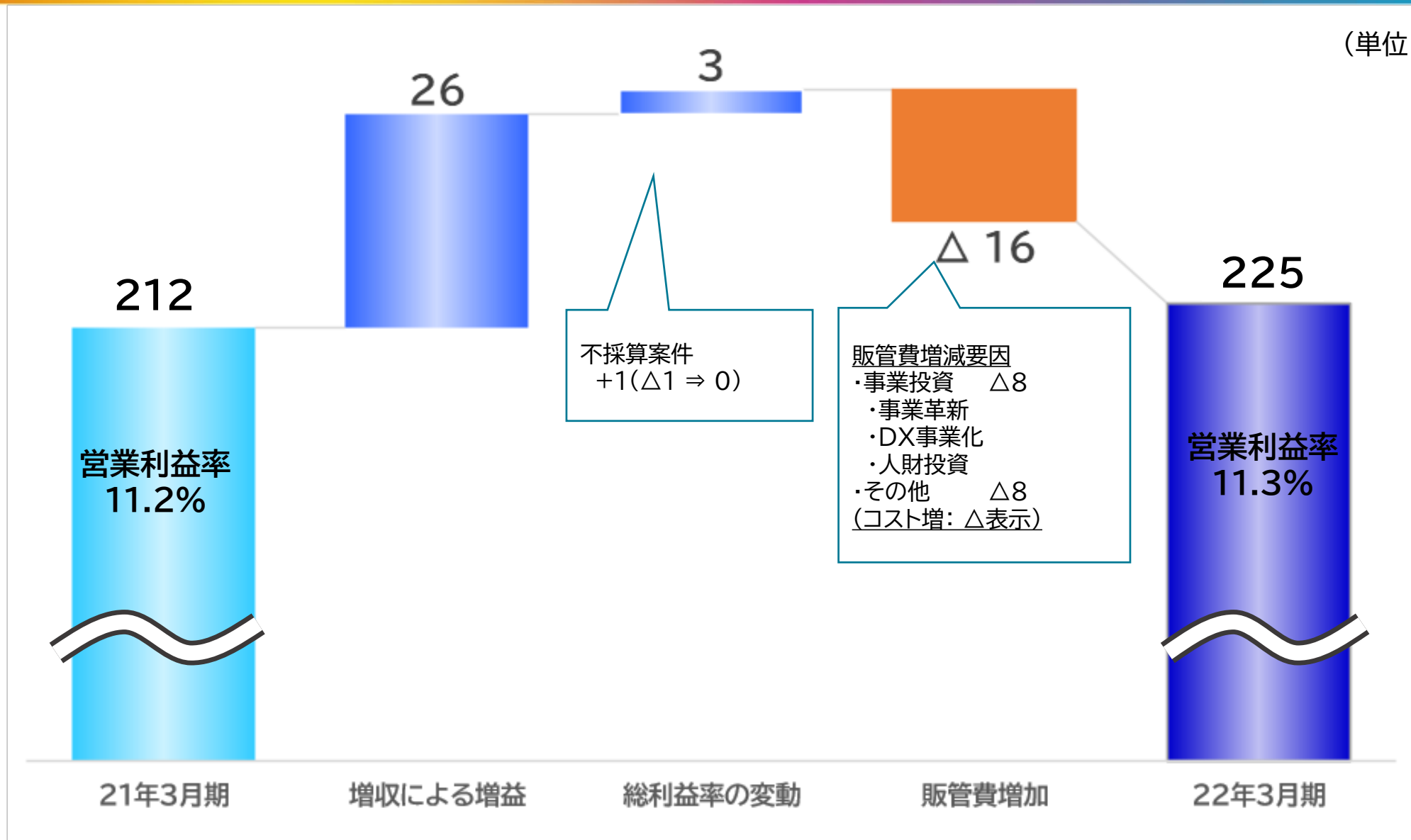
- 製造業は、食品業向けのライセンス販売で反動減があったが、機械業向けの基幹システム構築、自動車業向け検証サービスにより増加
- 流通業は、システム開発にて案件の収束があったが、保守案件の増加や、ネットワーク製品、セキュリティ製品の需要拡大に伴うシステム販売が増加
- 金融業は、主に銀行業向けの大型の開発案件拡大やマネジメントサービスが増加
- 通信・運輸業は、通信業向け顧客接点強化の為にIT投資およびネットワーク機器販売などで増加
- 電力・ガス業は、主にガス業におけるシステム開発において、案件が収束
- サービス業・その他は、基幹システム構築案件に加えて、データセンタービジネスやBPO関連等で増加

22年3月期 上半期決算 セグメント別業績(売上高/営業利益/営業利益率)



22年3月期 上半期決算 営業利益の増減分析

(単位: 億円)



➤ 通期予想 変更なし

(単位:百万円)

連結業績予想	21年3月期 実績(A)	22年3月期 予想(B)	増減額 (B-A)
売上高	396,853	420,000	23,147
営業利益	45,878	48,000	2,122
営業利益率	11.6%	11.4%	△0.1%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	33,435	34,000	565

(単位:円)

配当金	21年3月期	22年3月期	増減額
1株当たり 配当金	65	70	5
中間配当	70	23.34	-
期末配当	※(23.34)		

※当社は2021年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。
2021年3月期の期末配当実績については、株式分割後に換算した値で参考表示しています。

< 当資料利用上の留意点 >

- ・P7に記載の売上高前期比較(業種別)については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

- 2021.10.26 「SCSKグループ沖縄センター」開所について
- 2021.10.25 SCSK、IBMメインフレームに関する包括的なサービスをワンストップで提供
ITインフラの提供から設計、構築、モダナイゼーション、運用管理まで
- 2021.10.22 言語AIにおける未知語学習の処理精度向上に関する特許権を取得
- 2021.10.19 ウイングアーク1stとSCSK、SAP® ERPマイグレーション推進に向けた電帳法対応ソリューションを提供開始
- 2021.10.15 クラウドプラットフォームの仮想デスクトップ環境「Azure Virtual Desktop (旧称:Windows Virtual Desktop)」
の導入・運用サービスを提供開始
- 2021.10.11 トヨタシステムズ、CAE解析データの大容量・高速転送に「SkeedSilverBullet」を採用
- 2021.10.08 SCSK、DX PEファンド D Capitalと業務提携
- 2021.09.30 オールインワン・クラウドコンタクトセンターサービス「PrimeTiaas SharePack」にAmiVoice(音声認識機能)を
標準搭載しリーズナブルに提供！
- 2021.09.29 新市場区分「プライム市場」選択申請に関するお知らせ
- 2021.09.29 DX時代を生き抜く、社会人のための教養講座「CELF CAMPus」を提供開始
- 2021.09.28 CXサービス「altcircle」を機能強化する新AIチャットボット「PrimeAgent」を提供開始
- 2021.09.17 「スマクラ データアーカイブ」を提供開始 2022年1月1日改正の電子帳簿保存法へ対応
- 2021.09.02 マックスへ「NIAS」を導入、逼迫したサーバー容量を10TB削減
- 2021.09.01 金融商品・サービス仲介業者向けにアドバイザーソリューションを提供開始
- 2021.08.26 SCSKの次世代育成活動「CAMP」が第15回キッズデザイン賞を15年連続で受賞

SCSK

夢ある未来を、共に創る。